

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I-10⑥	①各階の施錠開放は前々より問題点として、上がっており、下玄関を解放して1年余りでした。今回法人とも話し合い開放をめざす。	全ドア開放	①1Fは全開放とす。 ②2F～3Fは12時～14時まで時間解放とす。	12ヶ月
2	II-20③	①何人かの人しか老人会にはいっておられないのでなるべく多くの方にはいっていただく。	地域交流をより多くめざしたい。	①18人中9人くらいの敬老会参加をめざしたい。	12ヶ月
3	III-9	①センター方式をやってみたものの十分に生かしていない。	いろんな書き込みを多くし、情報の共有としたい	①介護者すべての人に説明し、少しでも内容の充実したものにしていく	12ヶ月
4	III-35	①3Fの車イスの方がいらっしゃるのでとても心配がある。	3Fに車イスの方をなくす	①背おいひもの検討 ②車イス入居者を1Fへ	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。